

# PRUグッドライフ2010

愛称: 順風満帆



Prudential

【追加型投信／内外／資産複合】

1/6

基準日: 2010年7月30日

商品概要	
設定日	2001年3月16日
償還日	2010年12月10日
決算日	原則として毎年12月10日※
基準価額(1万口あたり)	10,716円
基準価額騰落	前月末比 +17円
純資産総額	341,765,827円
分配金(課税前)	分配の実績はありません

※ただし、休業日の場合は翌営業日。

複合ベンチマークとの収益率比較			
	ファンド	複合ベンチマーク	超過収益率
過去1ヵ月	0.16%	0.27%	-0.11%
過去3ヵ月	0.35%	0.65%	-0.30%
過去6ヵ月	0.89%	1.46%	-0.56%
過去1年	1.13%	2.42%	-1.29%
過去3年	-0.35%	3.35%	-3.71%

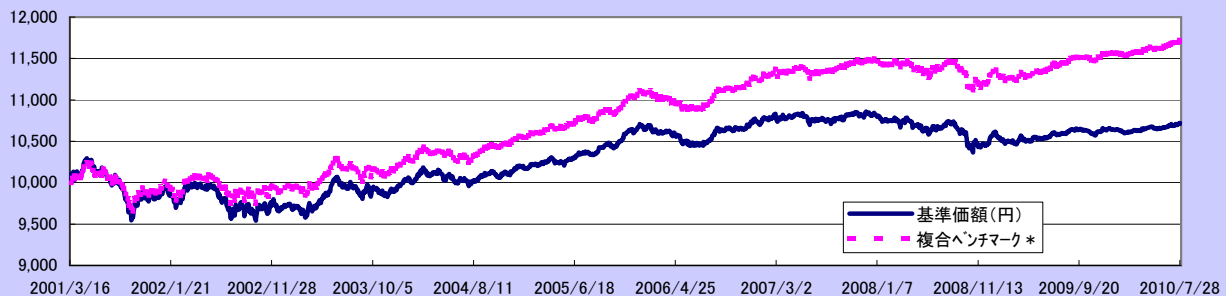
※複合ベンチマークは、東証株価指数(TOPIX)(国内株式)、NOMURA-BPI(総合)(国内債券)、MSCI KOKUSAIインデックス(円換算ベース)(海外株式)、シティグループ世界国債インデックス(除く日本)(海外債券)および無担保コール翌日物(短期金融商品)を基本ガイドラインの比率で独自に合成して計算した指数です。

月末時点での資産配分			
	ファンド	基本ガイドライン	差異
国内株式	1.230%	1.250%	-0.020%
海外株式	0.804%	0.750%	0.054%
国内債券	57.390%	57.000%	0.390%
海外債券	0.975%	1.000%	-0.025%
短期金融商品	39.601%	40.000%	-0.399%
資産合計	100.000%	100.000%	0.000%

※ファンドの資産構成比は、各マザーファンドの組入比率になります。  
※基本ガイドラインは2010年4月1日時点のもので、償還時期に向けて変化します。

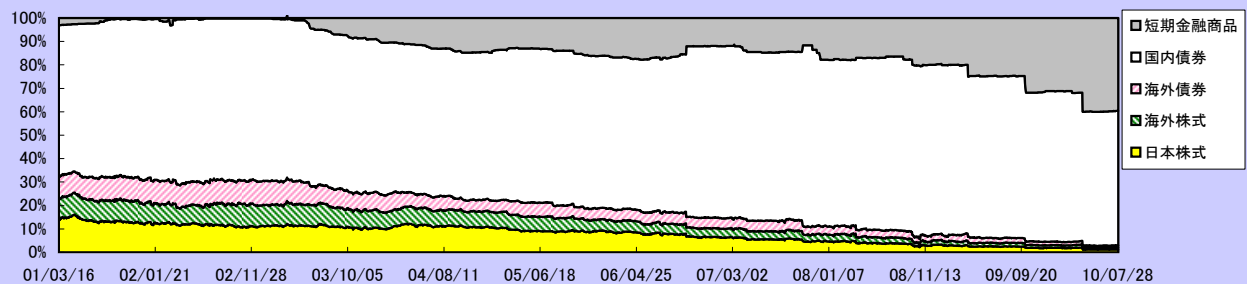
複合ベンチマークに対する超過収益の源泉(過去1ヵ月)					
	資産配分による超過収益	各資産での超過収益	その他の要因	合計	
国内株式	0.00%	0.00%	/	/	※資産配分による超過収益とは、当ファンドの資産配分と基本ガイドラインの資産配分の違いにより生じる超過収益です。 ※各資産での超過収益とは、国内株式・海外株式・国内債券・海外債券のそれぞれの運用と、対象インデックスの収益率との違いにより生じる超過収益です。 ※その他の要因には、短期金融商品の運用収益や信託報酬などが含まれます。
海外株式	0.00%	0.00%			
国内債券	0.00%	0.00%			
海外債券	0.00%	0.00%			
合計	0.00%	-0.01%	-0.10%	-0.11%	

## 基準価額の推移(設定来)



\*複合ベンチマークは、設定時を10,000として指数化

## 資産別構成の推移(設定来)



\*各マザーファンドの組入れ比率

投資信託のご購入に際しては、その商品性格から次の特徴をご理解くださいますよう、お願い申し上げます。

●投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します(外貨建証券には為替リスクもあります。)が、これらの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属します。したがって元本が保証されているものではありません。●投資信託は預金等とは異なり、預金保険機構の保護の対象ではありません。●投資信託は保険契約とは異なり、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。●投資信託を登録金融機関で購入した場合は、投資者保護基金の対象にはなりません。※当資料は法定目論見書の補足資料として、販売用資料の位置づけで委託会社が作成したものです。※当ファンドの取得のお申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、内容を必ずご確認ください。※投資信託説明書(交付目論見書)は販売会社でお受けいただけます。※記載されている市場動向および運用方針は現時点での当社の見解であり、今後変更することもあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※過去の運用実績は必ずしも将来の運用成果を保証するものではありません。※記載されているデータは、信頼できると判断した各種情報源から入手したものです。その情報の正確性・確実性について、当社が保証するものではありません。※当資料は6枚組みになっております。※"Prudential Financial"および"ロックマーク(The Rock)"は、ザ・プルデンシャル・インシュアランス・カンパニー・オブ・アメリカ(本社:米国ニュージャージー州ニューアーク)およびその関連会社のサービスマークです。※「プルデンシャル・インベストメント」は、プルデンシャル・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社の略です。※英国ブルーデンシャル社とはなんら関係はありません。(PIMJ201005060118)

■設定・運用は **プルデンシャル・インベストメント**

(<http://www.pru.co.jp/> PRUホットライン03-6832-7111)

# PRUグッドライフ2010

愛称：順風満帆



Prudential

【追加型投信／内外／資産複合】

2/6

基準日：2010年7月30日

## PRU国内株式マザーファンドのポートフォリオ状況

**1. 組入状況**

マザーファンドの組入銘柄数	1,045
マザーファンド内の実質国内株式組入率 (a)	99.6%
マザーファンドへの投資比率 (b)	1.2%
グッドライフ2010の実質国内株式組入率 (a × b)	1.2%

※組入率は先物を含む比率です。

**2. 1ヵ月間の騰落率**

国内株式マザーファンド (a)	0.95%
東証株価指数 (TOPIX) (b)	0.96%
差異 (a-b)	-0.01%

**3. 組入率上位5銘柄**

トヨタ自動車	3.6%
三菱UFJフィナンシャル・グループ	2.7%
キヤノン	2.1%
本田技研工業	2.0%
三井住友フィナンシャルグループ	1.7%

※マザーファンド純資産総額に対する比率を表示しています。

**4. プロファイル**

	ファンド	TOPIX
PBR	1.17	1.11
PER	15.34	15.63
配当利回り	2.23%	2.18%
ROE	5.78%	5.94%

## PRU国内債券マザーファンドのポートフォリオ状況

**1. 組入状況**

マザーファンドの組入銘柄数	181
マザーファンド内の実質国内債券組入率 (a)	98.4%
マザーファンドへの投資比率 (b)	57.4%
グッドライフ2010の実質国内債券組入率 (a × b)	56.5%

※組入率は債券時価(経過利息除く)および先物を含む比率です。

**2. 1ヵ月間の騰落率**

国内債券マザーファンド (a)	0.31%
NOMURA-BPI (総合) (b)	0.32%
差異 (a-b)	-0.01%

**3. プロファイル**

残存年数	7.60	平均利回り	0.67%
平均クーポン	1.58%	修正デュレーション	6.81
満期別構成比	長期	40.0%	
	中期	36.2%	
	短期	22.3%	
種類別構成比	国債	80.5%	
	事業債	5.1%	
	その他	12.8%	
格付別構成比	国債及びAAA	83.4%	
	AA	4.9%	
	A	0.0%	
	BBB以下	0.0%	
	レーティング無し	10.2%	

※左記構成比は、債券時価の合計を100%とし、それぞれの分類項目の金額が全体に占める割合を表示しています。

## PRU海外株式マザーファンドのポートフォリオ状況

**1. 組入状況**

マザーファンドの組入銘柄数	1,315
マザーファンド内の実質外国株式組入率 (a)	99.8%
マザーファンドへの投資比率 (b)	0.8%
グッドライフ2010の実質外国株式組入率 (a × b)	0.8%

※組入率は先物を含む比率です。

**2. 1ヵ月間の騰落率**

海外株式マザーファンド (a)	6.06%
MSCI KOKUSAIインデックス(円換算ベース) (b)	6.12%
差異 (a-b)	-0.06%

**3. 組入率上位5銘柄**

EXXON MOBIL CORP	1.6%
APPLE INC	1.2%
MICROSOFT CORP	1.0%
PROCTER & GAMBLE CO	0.9%
HSBC HOLDINGS PLC	0.9%

**4. 国別構成比率**

米国	50.5%
ドイツ	3.9%
フランス	4.7%
英国	10.5%
その他	30.5%

**5. 通貨別構成比率**

米ドル	53.6%
ユーロ	15.5%
英ポンド	10.8%
その他	20.1%

※すべてマザーファンド純資産総額に対する比率を表示しています。

## PRU海外債券マザーファンドのポートフォリオ状況

**1. 組入状況**

マザーファンドの組入銘柄数	86
マザーファンド内の実質外国債券組入率 (a)	96.0%
マザーファンドへの投資比率 (b)	1.0%
グッドライフ2010の実質外国債券組入率 (a × b)	0.9%

※組入率は債券時価(経過利息除く)および先物を含む比率です。

**2. 1ヵ月間の騰落率**

海外債券マザーファンド (a)	2.10%
シティグループ世界国債インデックス(除く日本) (b)	2.18%
差異 (a-b)	-0.08%

**3. 国別投資状況**

	構成比率	残存年数	平均クーポン	平均利回り	修正デュレーション
米国	37.3%	8.07	2.36%	1.78%	5.50
ユーロ圏諸国	42.6%	8.20	4.40%	2.60%	6.25
英国	8.1%	11.47	4.82%	2.93%	7.93
その他	12.0%	6.49	5.10%	2.92%	5.48
全体	100%	8.04	3.46%	2.26%	5.85

**4. 通貨別構成比率**

米ドル	40.4%
ユーロ	44.1%
英ポンド	7.6%
その他	7.9%

※すべてマザーファンド純資産総額に対する比率を表示しています。

投資信託のご購入に際しては、その商品性格から次の特徴をご理解くださいますよう、お願い申し上げます。

●投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します(外貨建証券には為替リスクもあります。)が、これらの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属します。したがって元本が保証されているものではありません。●投資信託は預金等とは異なり、預金保険機構の保護の対象ではありません。●投資信託は保険契約とは異なり、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。●投資信託を登録金融機関で購入した場合は、投資者保護基金の対象にはなりません。※当資料は法定目論見書の補足資料として、販売用資料の位置づけで委託会社が作成したものです。※当ファンドの取得のお申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、内容を必ずご確認ください。※投資信託説明書(交付目論見書)は販売会社でお受けいただけます。※記載されている市場動向および運用方針は現時点での当社の見解であり、今後変更することもあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※過去の運用実績は必ずしも将来の運用成果を保証するものではありません。※記載されているデータは、信頼できると判断した各種情報源から入手したものです。その情報の正確性・確実性について、当社が保証するものではありません。※当資料は6枚組みになっております。※"Prudential Financial"および"ロックマーク(The Rock)"は、ザ・プルデンシャル・インシュアランス・カンパニー・オブ・アメリカ(本社：米国ニュージャージー州ニューアーク)およびその関連会社のサービスマークです。※"プルデンシャル・インベストメント"は、プルデンシャル・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社の略です。※英国ブルーデンシャル社とはなんら関係はありません。

■設定・運用は **プルデンシャル・インベストメント**

(<http://www.pru.co.jp/> PRUホットライン03-6832-7111)

# PRUグッドライフ2010 愛称: 順風満帆



【追加型投信／内外／資産複合】

3/6

基準日: 2010年7月30日

## 国内株式市場動向

月初の国内株式市場は対ドル・対ユーロともに円安が進展したことから、企業業績の先行き不安が後退し、上昇基調で始まりました。しかし、その後の米国の景気減速を示す経済指標の発表などを背景に、再度、円高ドル安に転じ、企業業績への悪化懸念から国内株式市場は下落に転じました。月末にかけては米国企業決算発表が好調なものであったことから、企業業績に対する先行き不透明感が後退し、国内株式市場は再度上昇に転じました。業種別にはゴム製品、その他金融業、電気機器が上昇し、騰落率の上位に並びました。ゴム製品ではタイヤ販売が好調な上に、原材料である天然ゴムの価格下落からマージンの改善が期待され、上昇したことが寄与しました。一方、鉱業、パルプ・紙、その他製品が下落し騰落率の下位に並びました。鉱業では大手原油・天然ガス開発会社の大規模増資の発表が嫌気され、株価が下落したことがマイナスに影響しました。その結果、月末の日経平均株価は9,537.30円、騰落率は1.65%となりました。

## 国内債券市場動向

月初は、1日の中国PMIが予想より弱く、国内金利は低下して始まりましたが、8日の米新規失業保険申請件数が予想より減少したことや、IMFが2010年の世界経済見通しを4.2%から4.6%に上方修正したことを受けて株式市場が上昇に転じ、8日に10年国債金利は1.165%まで上昇しました。12日は、前日行われた参院選での与党大敗を受け、増税による財政再建が困難になるとの見方から国内金利の上昇が予想されていましたが、待機資金が国内金利に還流した結果、国内金利は超長期中心に大幅に低下しました。14日発表された米FOMC議事録では、景気見通しを下方修正し、追加緩和の可能性を議論していたことから米国債金利が急低下し、国内金利も大幅に低下しました。更に21日には、バーナンキFRB議長が議会証言で、米国経済の見通しは異例なほど不確実であると発言したことから、米国債金利は更に低下し、国内金利も追従して低下しました。23日に欧州の銀行91行のストレステストの結果が公表されて以降は、信用不安が後退したことから国内金利は横ばいで推移しました。10年国債金利は前月末比0.02%低下して1.07%で終了しました。

## 海外株式市場動向

米国株式市場は、市場予想よりも悪化した雇用関連指標を受け軟調に始まりましたが、月内に始まる決算シーズンでの企業の好決算への期待から反発し、中旬にかけて上昇が続きしました。その後は消費者信頼感指数が大幅に悪化したことにより反落する場面があったものの、主要企業の決算が好調であったことや、欧州金融機関のストレステストが終了し、不透明感が後退したことで月末にかけては再び上昇基調で推移しました。欧州株式市場は、ユーロ圏製造業PMIが景気鈍化を示す結果となり軟調に始まりましたが、その後は欧州金融機関のストレステストに対する悲観的な見方が後退し、上昇に転じました。中旬に入り米消費者信頼感指数の悪化で反落する場面もありましたが、月末にかけてはストレステストの終了で不透明感が後退し、再び上昇基調で推移しました。結局、NYダウは10,465.94ドルで終了し7.08%の上昇、ナスダックは6.90%の上昇、SP500は6.88%の上昇となりました。欧州株式については、ドイツDAX指数は6,147.97で終了し、3.06%の上昇。フランスCAC指数は3,643.14で終了し5.82%の上昇、イギリスFT100指数は5,258.02で終了し6.94%の上昇となりました。

## 海外債券市場動向

1日、米ISMが予想より弱く、米国債金利は低下して始まりましたが、好調な米企業決算や、IMFによる世界経済見通しの上方修正を受けて株式相場が上昇し、米国債金利は上昇に転じました。中旬は、引き続き好決算の流れを引き継いだことや、米貿易赤字が予想を超えて増加したことから、米国経済は引き続き拡大しているとの見方が強まり、10年米国債金利は一時3.10%台まで上昇しました。しかし、14日に発表されたFOMC議事録で、景気見通しを下方修正し、追加緩和の可能性を議論していたことを受けて、米国債金利は急低下しました。21日は、バーナンキFRB議長が議会証言で、米国経済の見通しは異例なほど不確実であると発言したことから、10年米国債金利は一時2.90%を下回りましたが、23日に欧州の銀行91行のストレステストの結果が公表され、信用不安が後退したことから再度上昇に転じました。月末は欧州系金融機関の決算を好感して株式相場が上昇し、米国債金利は一時3.00%台を越えて推移しましたが、30日の米4-6月GDPが予想を下回ったことから再度低下に転じました。月末の10年米国債金利は、前月末比0.02%低下し2.91%、10年ドイツ国債金利は0.09%上昇し2.67%で終了しました。

## 運用経過

7月の国内株式のインデックス騰落率は月間で0.96%の上昇、海外株式のインデックス騰落率は6.12%の上昇となりました。一方、国内債券のインデックス騰落率は0.32%の上昇、海外債券のインデックス騰落率は2.18%の上昇となりました。なお、運用にあたっては、海外株式、国内債券をオーバーウェイト、国内株式、海外債券をアンダーウェイトとする戦略で臨みました。この結果、当ファンドの月間の収益率は0.16%となりました。また、複合ベンチマーク対比の超過収益率は、-0.11%となりました。

## 今後の運用方針

世界のマクロ環境は、良好な経済指標もあれば、悪い経済指標も発表されています。米国の実質GDPは年率2.4%で、個人消費及び売上高が低調でした。一方、名目GDPは2008年のピークを上回り、企業部門の支出は増加しています。また、最近のユーロ圏の経済指標は、独IFO、ユーロゾーンPMI、製造業受注などが市場予想を上回り、ソプリンスブレッドは縮小している一方、中国の景気先行指数、製造業PMI及び日本の中小企業の景況判断など、アジアでは市場予想を下回る経済指標が発表されています。マクロ指標を相殺すると、7月は相次ぐ企業の好決算で、リスク資産に上昇圧力が高まりました。米国では、S&P500種指数を構成する企業の75%が収益予想を上回り、64%の企業が売上高予想を上回りました。更に重要なことは、企業の見通しによると、世界経済は景気後退ではなく減速しているとの見通しであることから、市場に信頼感をもたらしています。世界経済の低迷と強力な収益環境とのバランスを考えると、不透明な投資環境が続くと思われる。従って、株式のウェイトをガイドラインに近づけ、日本株式よりも海外株式を若干好することとします。2010年の日本のGDPが市場予想を上回るとしても、国内株式は相対的に割高であり、2011年の経済見通しには不安が残ります。円高は国内株式には逆風ですが、リスク回避の動きが緩和され、円安になれば、国内株式には上昇すると見えています。

投資信託のご購入に際しては、その商品性格から次の特徴をご理解くださいますよう、お願い申し上げます。

- 投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します(外貨建証券には為替リスクもあります。)、これらの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属します。したがって元本が保証されているものではありません。●投資信託は預金等とは異なり、預金保険機構の保護の対象ではありません。●投資信託は保険契約とは異なり、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。●投資信託を登録金融機関で購入した場合は、投資者保護基金の対象にはなりません。※当資料は法定目論見書の補足資料として、販売用資料の位置づけで委託会社が作成したものです。※当ファンドの取得のお申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。※投資信託説明書(交付目論見書)は販売会社でお受けいただけます。※記載されている市場動向および運用方針は現時点での当社の見解であり、今後変更することもあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※過去の運用実績は必ずしも将来の運用成果を保証するものではありません。※記載されているデータは、信頼できると判断した各種情報源から入手したものです。その情報の正確性・確実性について、当社が保証するものではありません。※当資料は6枚組みになっております。※"Prudential Financial"および"ロックマーク(The Rock)"は、ザ・プルデンシャル・インシュアランス・カンパニー・オブ・アメリカ(本社:米国ニュージャージー州ニューアーク)およびその関連会社のサービスマークです。※"プルデンシャル・インベストメント"は、プルデンシャル・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社の略です。※英国ブルーデンシャル社とはなんら関係はありません。

■設定・運用は **プルデンシャル・インベストメント**

(<http://www.pru.co.jp/> PRUホットライン03-6832-7111)

# PRUグッドライフ2010 愛称：順風満帆



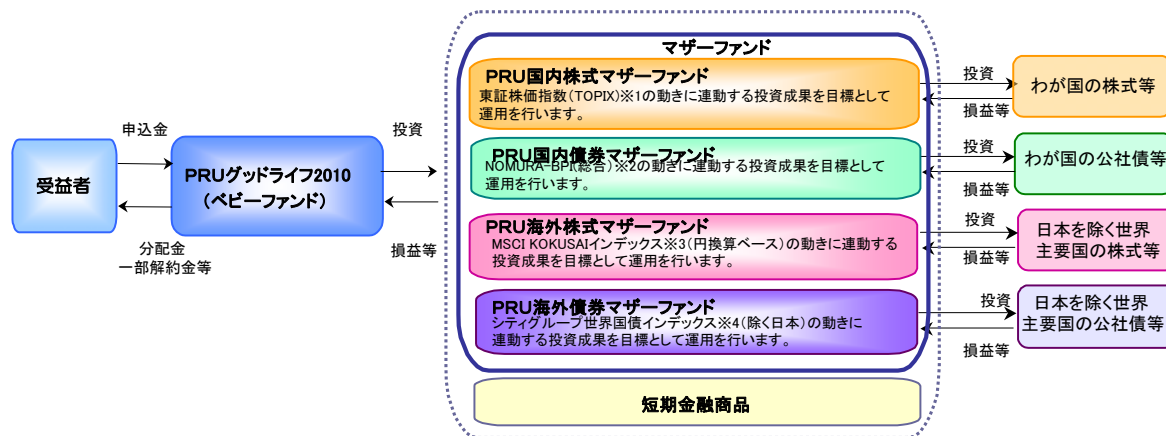
【追加型投信／内外／資産複合】

4/6

## ファンドの特色

- PRU国内株式マザーファンド、PRU国内債券マザーファンド、PRU海外株式マザーファンドおよびPRU海外債券マザーファンド 受益証券への投資を通じて、わが国の株式・公社債等および海外の株式・公社債等への分散投資を行い、リスクの低減に努めつつ投資信託財産の中・長期的な成長を目指します。
  - 基本ガイドラインに基づいてポートフォリオを変更します。この基本ガイドラインは、当ファンドの償還時期に向けて、実質的に組入れている株式の組入比率を漸減させ、公社債および短期金融商品の組入比率を漸増させることに、償還直前には実質的な組入れが、短期金融商品100%となるように変化します。これにより、償還日に近づくにしたがって株価等の変動リスクを低減させた、安定的な運用に移行します。
  - 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
  - 当ファンドの償還日は2010年12月10日です。
  - 年1回(原則、12月10日。)決算し、収益分配方針に基づいて分配を行います。
- ※当ファンドは、クオンティタティブ・マネジメント・アソシエイツ社の助言に基づき、運用を行います。

## ファンドの仕組み



※1「東証株価指数(TOPIX=Tokyo Stock Price Index)」とは、わが国の代表的な株価指数で、東京証券取引所第一部銘柄の基準時(1968年1月4日終値)の時価総額を100として、その後の時価総額を指数化したものです。TOPIXの指数値およびTOPIXの商標は、(株)東京証券取引所の知的財産であり、株価指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利およびTOPIXの商標に関するすべての権利は(株)東京証券取引所に所有されています。(株)東京証券取引所は、TOPIXの指数値の算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの指数値の算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。(株)東京証券取引所は、当ファンドの運用成果等に関し責任を負いません。 ※2「NOMURA-BPI(総合)」とは、野村證券株式会社が公表している国内で発行された公募利付債券の市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組入れ基準に基づいて構成された債券ポートフォリオのパフォーマンスをもとに算出されます。NOMURA-BPI(総合)は、野村證券株式会社の知的財産であり、野村證券株式会社は、当ファンドの運用成果等に関し一切責任を負いません。 ※3「MSCI KOKUSAIインデックス」とは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要国で構成されています。「MSCI KOKUSAIインデックス(円換算ベース)」は、「MSCI KOKUSAIインデックス(米ドルベース)」をもとに、MSCI Inc. の承諾を受けたうえで委託会社で計算したものです。「MSCI KOKUSAIインデックス」はMSCI Inc. の財産であり、「MSCI」はMSCI Inc. のサービス・マークです。 ※4「シティグループ世界国債インデックス」とは、シティグループ・グローバル・マーケット・インクが開発した、世界主要国の国債の総合投資利回りを各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。当ファンドでは、シティグループ世界国債インデックス・データをもとに、シティグループ証券株式会社の承諾を得たうえで、当社が円換算ベースに計算したものを使用します。 ©Citigroup Global Markets Inc. All rights reserved.

投資信託のご購入に際しては、その商品性格から次の特徴をご理解くださいますよう、お願い申し上げます。

- 投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します(外貨建証券には為替リスクもあります。)が、これらの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属します。したがって元本が保証されているものではありません。 ●投資信託は預金等とは異なり、預金保険機構の保護の対象ではありません。 ●投資信託は保険契約とは異なり、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。 ●投資信託を登録金融機関で購入した場合は、投資者保護基金の対象にはなりません。 ※当資料は法定目論見書の補足資料として、販売用資料の位置づけで委託会社が作成したものです。 ※当ファンドの取得のお申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。 ※投資信託説明書(交付目論見書)は販売会社でお受けいただけます。 ※記載されている市場動向および運用方針は現時点での当社の見解であり、今後変更することもあります。 また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。 ※過去の運用実績は必ずしも将来の運用成果を保証するものではありません。 ※記載されているデータは、信頼できると判断した各種情報源から入手したものです。 その情報の正確性・確実性について、当社が保証するものではありません。 ※当資料は6枚組みになっております。 ※「Prudential Financial」および「ロックマーク(The Rock)」は、ザ・プルデンシャル・インシュアランス・カンパニー・オブ・アメリカ(本社：米国ニュージャージー州ニューアーク)およびその関連会社のサービス・マークです。 ※「プルデンシャル・インベストメント」は、プルデンシャル・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社の略です。 ※英国プルデンシャル社とはなんら関係はありません。

■設定・運用は **プルデンシャル・インベストメント**

(<http://www.pru.co.jp/> PRUホットライン03-6832-7111)

# PRUグッドライフ2010 愛称: 順風満帆



【追加型投信／内外／資産複合】

5/6

## 投資リスク

当ファンドの主なリスクであり、以下に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご参照ください。

- **資産配分リスク:** 基本ガイドラインにおいて収益の悪い資産で運用するマザーファンドへの資産配分が大きい場合等には、各マザーファンドの投資成果が各ベンチマークと同等以上であったとしても、当ファンドの基準価額が下がる要因となります。
- **株価変動リスク:** 国内外の政治・経済情勢や、組入れている株式の発行企業の倒産・業績悪化等により、株式の価格が下落(または価値がなくなる場合があります。)、当ファンドの基準価額が下がる要因となります。
- **金利変動リスク:** 一般的に、金利が上昇した場合には、債券の価格は下落し、当ファンドの基準価額が下がる要因となります。
- **信用リスク:** 公社債等の発行体に債務不履行が生じた場合またはそれが予想される場合には、当該公社債等の価格は下落し、当ファンドの基準価額が下がる要因となります。
- **カントリー・リスク:** 海外の有価証券は、その国の政治・経済情勢、各種規制等の影響により、価格が下がる場合があり、当ファンドの基準価額が下がる要因となります。
- **為替変動リスク:** 一般的に、外国為替相場が対円で下落した場合には、ファンドの基準価額が下がる要因となります。
- **同一マザーファンドを投資対象とする他のベビーファンドによる影響:**  
投資対象とするマザーファンドにおける資金流出入等により、当該マザーファンドの価額が下がる場合があり、当ファンドの基準価額が下がる要因となります。

## お申込みメモ

- **取得のお申込み※:** 原則として、毎営業日にお申込みいただけます(ただし、ニューヨーク証券取引所もしくはロンドン証券取引所またはニューヨークもしくはロンドンの銀行の休業日を除きます。)  
当ファンドは平成22年12月10日をもって信託期間を満了し、償還となります。お申込みの受け付けの最終日は、平成22年11月10日です。
- **お申込価額:** 取得のお申込受付日の翌営業日の基準価額(当初元本1口=1円)
- **お申込単位:** 販売会社がそれぞれ定める単位とします。詳しくは、プルデンシャル・インベストメントまでお問い合わせください。
- **お申込場所:** 販売会社の本・支店、営業所等となります。詳しくは、プルデンシャル・インベストメントまでお問い合わせください。
- **信託期間:** 約10年(2001年3月16日~2010年12月10日)
- **決算日:** 原則、12月10日(ただし、休業日の場合は翌営業日。)
- **ご換金について※:** 原則として、毎営業日にお申込みいただけます(ただし、ニューヨーク証券取引所もしくはロンドン証券取引所またはニューヨークもしくはロンドンの銀行を除きます。)  
ご換金価額は、ご換金のお申込受付日の翌営業日の基準価額となります。換金代金は原則として、ご換金のお申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
- **ご換金単位:** 1口単位  
※お申込みの受け付けは営業日の午後3時までとし、当該受け付け時間を過ぎた場合には、翌営業日のお取扱いとなります。

## 手数料等について (手数料等の合計額については、保有期間等により異なりますので、表示することができません。)

【お客様には以下の手数料等をご負担いただきます。】

- **お申し込み時に直接ご負担いただく費用**  
お申込手数料: 3.15%(税抜3.0%)を上限として販売会社がそれぞれ定める手数料率をお申込価額に乗じて得た額。  
詳しくは、プルデンシャル・インベストメントまでお問い合わせください。
- **ご換金時に直接ご負担いただく費用**  
信託財産留保額: ありません。
- **投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用**  
信託報酬: 純資産総額に対して年率1.134%(税抜1.08%)の率を乗じて得た額。  
監査費用: 純資産総額に対して年率0.00525%(税抜0.005%)の率を乗じて得た額を上限に、かつ、当該費用の実費の額以内の額。  
その他の費用: この他に信託事務の処理に要する諸費用(消費税等相当額を含みます。))が、投資信託財産から差引かれます。(その他の費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。)  
詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご参照ください。
- **課税関係:** 換金時・償還時および収益分配時に税金が課せられる場合があります。  
課税上は株式投資信託として取り扱われます。  
詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご参照ください。

投資信託のご購入に際しては、その商品性格から次の特徴をご理解くださいますよう、お願い申し上げます。

- 投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します(外貨建証券には為替リスクもあります。))が、これらの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属します。したがって元本が保証されているものではありません。● 投資信託は預金等とは異なり、預金保険機構の保護の対象ではありません。● 投資信託は保険契約とは異なり、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。● 投資信託を登録金融機関で購入した場合は、投資者保護基金の対象にはなりません。※当資料は法定目論見書の補足資料として、販売用資料の位置づけで委託会社が作成したものです。※当ファンドの取得のお申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、内容を必ずご確認ください。※投資信託説明書(交付目論見書)は販売会社でお受けいただけます。※記載されている市場動向および運用方針は現時点での当社の見解であり、今後変更することもあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※過去の運用実績は必ずしも将来の運用成果を保証するものではありません。※記載されているデータは、信頼できると判断した各種情報源から入手したものです。その情報の正確性・確実性について、当社が保証するものではありません。※当資料は6枚組みになっております。※“Prudential Financial”および“ロックマーク(The Rock)”は、ザ・プルデンシャル・インシュアランス・カンパニー・オブ・アメリカ(本社: 米国ニュージャージー州ニューアーク)およびその関連会社のサービスマークです。※「プルデンシャル・インベストメント」は、プルデンシャル・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社の略です。※英国ブルーデンシャル社とはなんら関係はありません。

■ 設定・運用は **プルデンシャル・インベストメント**

(<http://www.pru.co.jp/> PRUホットライン03-6832-7111)

# PRUグッドライフ2010 愛称: 順風満帆



【追加型投信／内外／資産複合】

6/6

## 委託会社、その他の関係法人の概況

- 委託会社: プルデンシャル・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社  
(投資信託財産の運用指図、受益権の発行等を行います。)  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第392号  
加入協会: 社団法人投資信託協会、社団法人日本証券投資顧問業協会
- 投資顧問会社: クオンティティティブ・マネジメント・アソシエイツ社(委託会社に対し当ファンドの投資助言業務を行います。)
- 受託銀行: 株式会社りそな銀行(投資信託財産の保管業務等を行います。)
- 販売会社: 楽天銀行株式会社、日興コーディアル証券株式会社(投信スーパーセンター専用)  
楽天証券株式会社(受益権の募集の取扱い、一部解約金の支払等を行います。)

## お取り扱い販売会社一覧(順不同)

金融商品取引業者名	登録番号	加入協会				
		日本証券業協会	(社)投資信託協会	(社)日本証券投資顧問業協会	(社)金融先物取引業協会	
楽天銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第609号	○			○
日興コーディアル証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2251号	○		○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○			○

投資信託のご購入に際しては、その商品性格から次の特徴をご理解くださいますよう、お願い申し上げます。

●投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します(外貨建証券には為替リスクもあります。)が、これらの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属します。したがって元本が保証されているものではありません。●投資信託は預金等とは異なり、預金保険機構の保護の対象ではありません。●投資信託は保険契約とは異なり、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。●投資信託を登録金融機関で購入した場合は、投資者保護基金の対象にはなりません。※当資料は法定目論見書の補足資料として、販売用資料の位置づけで委託会社で作成したものです。※当ファンドの取得のお申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。※投資信託説明書(交付目論見書)は販売会社でお受けいただけます。※記載されている市場動向および運用方針は現時点での当社の見解であり、今後変更することもあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※過去の運用実績は必ずしも将来の運用成果を保証するものではありません。※記載されているデータは、信頼できると判断した各種情報源から入手したものです。その情報の正確性・確実性について、当社が保証するものではありません。※当資料は6枚組みになっております。※“Prudential Financial”および“ロックマーク(The Rock)”は、ザ・プルデンシャル・インシュアランス・カンパニー・オブ・アメリカ(本社: 米国ニュージャージー州ニューアーク)およびその関連会社のサービスマークです。※「プルデンシャル・インベストメント」は、プルデンシャル・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社の略です。※英国プルデンシャル社とはなんら関係はありません。

■設定・運用は **プルデンシャル・インベストメント**

(<http://www.pru.co.jp/> PRUホットライン03-6832-7111)